

法面災害復旧作業中 事故事象

- 発生日時：2021年8月26日(木) 10時45分頃発生
- 発生場所：中央自動車道 上り線 307.1KP付近 のり面災害現場（側道）
- 事象概要：中央自動車道上り線307.1Kp法面災害復旧現場において、3名で道路養生用のプラ敷板（2400*1200*13 39kg/枚）を2t ダンプから降ろす為、アオリを切ったダンプ後方に敷板をスライドさせている際に発生した事象。二人で息を合わせ平行にスライドさせていたが、被災者が補助者が移動することに気をとられ作業を止めた瞬間、もう一人は気が付かずそのまま敷板を引っ張ったため、敷板が横ずれし敷板とダンプのアオリ部分内側で右手小指を挟んだもの。（保護手袋使用あり）右手から出血があるため、現場にて応急手当後、病院に搬送するため現場離脱。
- 被災状況：緊急外来にて応急的な処置（6針縫合）骨には異常なし。
※明日 整形外科にて再度受診予定

■位置図



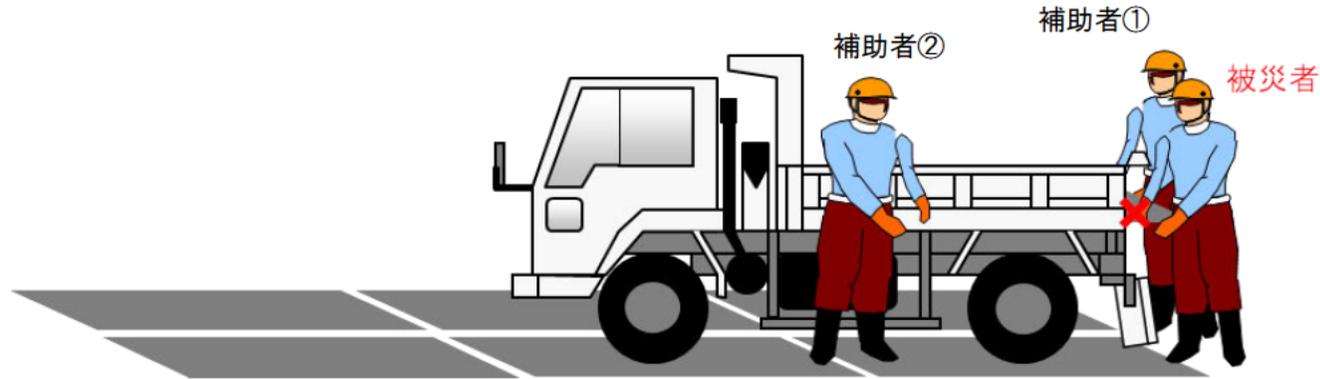
【現場写真】



【詳細図】

二人で息を合わせ平行にスライドさせていたが、被災者が補助者②が移動することに気をとられ作業を止めた瞬間、もう一人の補助者①は気が付かずそのまま敷板を引っ張ったため、敷板が横ずれし敷板とダンプのアオリ部分内側で右手小指を挟んだもの。（保護手袋使用あり）

横断図



平面図

